



新型コロナワクチンについて 皆さまに知ってほしいこと

～追加(3回目)接種篇～



3回目接種により、感染予防効果や重症化予防効果を高めることができます。

日本で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果等がある一方、感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています。

一方、3回目接種により、低下した感染予防効果や重症化予防効果等を高める効果があることが、臨床試験や様々な疫学研究等で報告されています。



3回目接種に用いられるファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンは、同じ種類のワクチンで、いずれも薬事承認において高い効果が確認されています。

3回目接種に使用するファイザー社又は武田/モデルナ社のワクチンは、いずれも同じmRNAワクチンという種類のワクチンです。3回目の接種をした人の方がしていない人よりも、新型コロナウイルスに感染する人や重症化する人が少ないと報告されています。



3回目接種後の副反応は、いずれのワクチンも、2回目と同様の症状が見られますが、武田/モデルナ社のワクチンについては、2回目と比べて、発熱などの症状が少ないことが報告されています。

ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られています。

武田/モデルナ社のワクチンにおける3回目接種は、1・2回目接種で用いた量の半分の量となります。



新型コロナウイルスについて皆さまに知ってほしいこと

～追加(3回目)接種篇～



交互接種(1・2回目接種とは異なるワクチンを使用)した場合でも十分な効果と安全性が確認されています。ご自身のためにも、早く接種できるワクチンから接種いただくことをお勧めします。

日本では現在、3回目接種に関して、ファイザー社又は武田/モデルナ社のワクチンが薬事承認されていますが、1・2回目接種時に用いたワクチンの種類にかかわらず、どちらのワクチンでも十分な効果と安全性が確認されています。

米国・英国・ドイツ・フランスなどでも、1・2回目接種で使用されたワクチンの種類にかかわらず、3回目接種で mRNA ワクチンが推奨されています。



継続的に安全性を確認し、安全性に関する情報を提供していきます。

3回目接種についても、接種開始後の継続的な安全性を確認するため、アナフィラキシーや医師が予防接種との関連を疑う重篤な症状が発生した場合は、法に基づき報告を受け、専門家による評価を行っています。副反応疑い報告状況や接種後の健康状況調査の公表等を通じて、引き続き、安全性に関する情報提供を行っています。



3回目接種も、全額公費(無料)で受けられます。また、接種券が手元になくても接種できる場合があります。

外国人も含め、接種の対象となるすべての国民が、全額公費(無料)で受けられます。お住まいの市区町村から3回目接種用の接種券等が送付されますので、自治体からのお知らせをご確認いただき、1・2回目接種時と同様、接種を実施している医療機関や会場をお探しの上、予約をお願いします。対象であるにもかかわらず、ご自宅に接種券が届かない場合は、お住まいの市区町村へお問い合わせください。

また、キャンセルが出て急遽接種を行う場合など、接種券がまだ手元になくても接種できる場合があります。



1・2回目接種がまだの方も、引き続き接種できますので、ワクチン接種をお願いします。

厚生労働省新型コロナウイルスコールセンター

0120-761770

※ 電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

受付時間

9時00分～21時00分

(土日・祝日も実施)



よくあるご質問

Q.武田/モデルナ社のワクチンに不安を感じる方もいるようですが、大丈夫ですか。

A.武田/モデルナ社のワクチンにおける3回目接種は、2回目接種後と比較して、発熱や疲労などの接種後の症状が少ないことが報告されています。

なお、3回目接種に用いる量は、1・2回目接種で用いた量の半量となります。

(注) 接種後の症状のうちリンパ節症は、2回目よりも3回目の方が多く見られます。

出典：特例承認に係る報告書より

Q.ファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンの効果に差はありますか。

A.1・2回目の接種では、ファイザー社と武田/モデルナ社のいずれも、2回目接種から約半年後も高い重症化予防効果(※)が維持されています。

ファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンの1・2回目接種の効果を約半年間比較した観察研究では、武田/モデルナ社のワクチンの方が、感染予防、発症予防、重症化予防(※)の効果が有意に高かったと報告されています。

(※) 重症化予防には入院予防を含む

出典：Rosenberg ES, et al. medRxiv, 2021. / Self WH, et al. MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2021. / Dickerman BA, et al. NEJM. December 1, 2021.

Q.3回目接種はどのようにしたら受けられますか。

A.お住まいの市町村から3回目用の接種券等が送付されましたら、ワクチンを受けたい医療機関や会場をお探しのうえ、予約をお願いします。



Q.1回目・2回目の接種をまだ受けていませんが、まだ受けられますか。

A.受けられます。公費で受けられる期間は、現在のところ令和4年9月30日までです。この期間であれば、1・2回目接種も無料ですので、ご希望の方はお早めに受けてください。

◎ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いいたします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

◎予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

感染予防対策
を継続して
いただくよう
お願いします。



密集場所



密接場面



密閉空間

「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避



マスクの着用



石けんによる
手洗い



手指消毒用アルコール
による消毒の励行

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。